

平成25年度事業報告

平成25年度の香川自治会の活動は、昨年4月21日開催の総代会で決定されました事業計画に基づき、次のとおり実施しました。

また、自治会、町内会及び部会の各月の活動内容の詳細は、別紙1～10のとおりです。

1 自治会

定例役員会は、自治会会則に則り8月と1月を除き毎月開催し、各町内会・部会からの提案事項や課題について、香川自治会全体の事業として取り組んできました。主な内容は、次のとおりです。

(1) 防犯灯の新設・更新

町内各所の防犯灯については、市が新設の防犯灯（11灯）に加え、蛍光管防犯灯から明るく長寿命・省エネのLED防犯灯への取り替え工事（29灯）を行ってきました。さらに、自治会側でも費用を負担し、LED防犯灯への取り替え（33灯）を行ってきました。その内訳は、次のとおりです。

なお、今年度は昨年度の約2倍の取り替え等を行っています。

	香川自治会	茅ヶ崎市		計
	取替	新規	取替	
第一町内会	7	3	6	16
第二町内会	10	4	9	23
第三町内会	8	1	7	16
第四町内会	8	3	7	18
計	33	11	29	73

(2) カーブミラーの設置

町内のカーブミラー設置について、今年度は3か所の設置を市に対して要望してきましたが、現場調査の結果、次の1か所に設置されました。

設置場所 香川3丁目18番 駐車場内

(3) 防災活動の充実

昨年に引き続き各町内会から参加して頂き、第2回香川自治会防災訓練

を9月1日（防災の日）に実施しました。1月には「香川地区・大震災避難行動のしおり」を作成し、全会員に配布しました。

市からは「移動式ホース格納箱」が各町内会1か所に設置されました。市内には152か所設置されましたが、そのうち4か所が香川自治会内に設置されました。

また、市の防災リーダー養成研修やフォローアップ研修にも参加しました。

(4) AED（自動体外式除細動器）の設置

自治会館内に新規にAEDを設置しました。使用方法について、講習会を2回開催しました。

(5) 大山街道の安全確保への取り組み

従来から市に対して、歩行者や自転車が安全に通行できるよう要望を出してきました。今年度から市（広域事業政策課、安全対策課、道路管理課、社会教育課）、香川自治会、鶴が台自治会、西久保自治会の4者で検討を始めました。今年度は3回実施し、その内容は、1回目は意見交換会、2回目は現地調査及び課題の集約、3回目は課題の集約に基づいた市としての取り組みについての意見交換会です。中には、課題の集約を受けて市では関係機関に連絡し、速やかに対応して頂いたものもありますが、多くの課題の対応は、平成26年度から実施する計画となっています。ただし、歩道の段差の解消など大きな課題に対しては、市の第3次実施計画（平成28年度）以降となりますが、確実に安全に向けて第一歩を踏み出しています。

(6) 香川まちづくりへの取り組み

安全・安心のまちづくりのため、市に対して、各種の要望を行っておりますが、本年度はア～エの工事が完了しました。

ア 昨年整備した駅から北側踏切までの区間の歩道の皿型部分を改修

イ 香川小学校通りの地域包括支援センターから香川小学校方面へ100mの舗装工事。これにより、駅南側踏切から今回の補修区間までの道路の整備が終わりました。

ウ 香川小学校通りの理容店「ホープ」付近の下水道工事

エ 香川小学校通り（駅南側踏切から理容店「ホープ」付近）の整備に向け地権者等への説明会を2回開催（測量作業についての説明及び道路線形の図面作成後の説明）

(7) 自治会館の利用者と対物の賠償責任保険について

本年1月から自治会館利用者と対物の事故に対応するため、施設賠償責任保険に新たに加入しました。また、自治会館管理員及び伝達員の就業中に発生する事故に対応するため、傷害保険に加入しました。

(8) 「賀詞交歓会」の開催について

本年1月11日(土)午前10時から賀詞交歓会を昨年同様、自治会館において立食方式で開催しました。出席者は90名で、市長を始め学校、PTA、民生委員・児童委員などの招待者と自治会・町内会役員との懇談の場となり、相互理解が深まる有意義な交歓会となりました。

(9) 関係機関との連携

提案事項や課題の中には、自治会内で解決できない事項もあり、必要に応じて行政機関に依頼・要望を出すとともに連携を図ってきました。

また、湘北地区連合会等地域の団体に対しては、会議や行事へ出席するなど親密に連携を図ってきました。

2 町内会

各町内会では町内役員会を開催し、定例役員会での内容を周知し、理解を深めました。

町内活動としては、町内会ごとに防犯パトロール、美化キャンペーン、防犯灯の点検、防災倉庫の点検、組長会議などを実施するとともに、独自の事業として竹トンボづくり、ラジオ体操や防災訓練などを行う町内会もあり、それぞれ工夫をして町内会の方々との連携を深めてきました。

また、各部会で行っている勘重郎堀跡地散策路清掃、香川ふれあいまつり、自治会館まつり、香川自治会防災訓練や香川地区体育振興会の行事を支援してきました。

さらに、香川地区体育大会や湘北地区防災訓練、市民集会、推進協主催の道路清掃活動などにも積極的に参加し、近隣地域の方々との連携も強めました。

3 部会

(1) 総務部会

4月に2回、12月に1回の総代会を開催し、それぞれの事務を行いました。総代会の内容は、4月には前年度の活動報告や決算及び事業計画や予算について、12月には、自治会長の選任方法の変更及び代表副会長の

新設を内容とする会則の一部改正について審議しました。

また、会則の一部改正に伴い「香川自治会役員選考委員会細則」を制定するとともに、それに基づいて選考委員会の開催し、それらに関する事務を行いました。

8月と1月を除く毎月の定例役員会の開催に関する事務を行いました。

7月の浜降祭の自治会参加者に対する支援や8月の香川ふれあいまつりの招待者に関する事務及び支援を行うとともに、1月には部会・町内会の協力を得て賀詞交歓会を開催しました。

(2) 会計部会

年度初めに町内会と各部会の会計担当者による会議を開催し、前年度の会計監査の指摘事項を点検し、“会計ガイド”に沿った勉強会を行いました。会計の責任と監査を受けるという立場で会計担当者ともども有意義な意見交換ができました。

収入の部では、全体的にはほぼ計画通りに推移しました。支出の部では、防犯灯のLED灯への取り替え、町内会・防災倉庫の文字の書き換え、香川地区・大震災避難行動のしおりの作成、初めて諏訪神社との共催で行った節分豆まきの協賛、香川ふれあいまつりや地引網大会などイベントへの支出や各町内会や各部会の活動などの支出に対応してきました。

今年度も、収入や支出など会計部会活動は順調に推移してきました。これも会員の皆様と組長・地区会計の方々にご協力を頂いたお蔭で滞りなく集金事務が行われ、支出におきましては、明るく安全で住みよいまちづくりのために柔軟に対応できました。

(3) ふれあい部会

今年度も3つのイベントを実施しました。

8月4日・5日の両日の夕方から香川小学校校庭で実施しました「香川ふれあいまつり」には、2日間で約3,000人の参加者があり、盛大に開催できました。今回は、テント、櫓、テーブル、椅子のレンタル以外に初めて、それらの設営から撤去までを業者に委託しました。従来は、役員や会員の協力の基に行っており、その労力は大きく、けが等も懸念されましたが、今年度はその心配も解消されました。

9月には、敬老のお祝いとして、今回は80歳以上の371名の方に、「クラウン」、「香川商興会」ほかに新たに「マルエツ」、「セブンイレブン」、「スリーエフ」を追加して、いずれか希望の店の商品券1,000円分を贈呈しました。

11月16日・17日に実施しました「香川自治会館まつり」には、多数の方が来館されました。自治会館では地域の皆様の作品の展示や焼きそば・日用品・玉こんにやく等の販売を行いました。また、まつりの一環として24年度より実行委員会を設置して餅つき・芋煮を行ってきました。今年度も実行委員会を設置し、第二・第四町内会が主体となり諏訪神社の境内を借りて行いました。

(4) 広報部会

今年度も年6回奇数月に「広報かがわ」を発行し、うち1回はカラー版も発行することができました。内容につきましては、自治会全体の活動や町内会活動・部会活動の報告やタイムリーな話題、さらに会員の皆様の一助になるように「防災だより」も連載して、内容の充実を図ってきました。

また、写真を多く入れ、親しみやすく見やすい紙面づくりにも努めてきました。

インターネットの自治会ホームページの内容も工夫しており、毎回の「広報かがわ」もカラー版で見られます。(「茅ヶ崎かがわ自治会」で検索してください)

(5) 美化部会

香川地域の文化遺産であります「勘重郎堀跡地散策路」などの清掃美化活動を実施してきました。作業は広範囲にわたるため、各町内会の方々にも輪番制でご協力を頂きながら、夏の炎天下や降霜の寒い朝など気象条件の悪い中でも美化部会を中心に毎月1回清掃整備活動を実施してきました。

また、香川自治会館前庭花壇につきましては、四季折々の草花を植えて来館者の心の安らぎが得られるよう整備に努めてきました。年間の清掃作業には、延べ181名の方に従事して頂き、処分したゴミは231袋ありました。

散策路は、幼児から学童の登下校や高齢者の散策など日々多くの方々が「安心して歩ける道」として利用されるようになってきました。しかし、玄珊寺横からみずき公園へ向かう道は「勘重郎堀跡地散策路」の延長道路でありながら危険を伴うため、利用者の方々からも早急な改善を望む声が聞かれます。

(6) 環境部会

毎回、各町内会のごみ等集積場所の見廻りのほか、次の事業を実施しました。

- ア 環境指導員委嘱式（４月）
- イ 美化部会と合同で勘重郎堀跡地散策路の清掃草刈（毎月１回）
- ウ 茅ヶ崎海岸清掃（５月・７月の２回）
- エ 湘北地区会議（５月・１１月の２回）
- オ 市主催ゴミ処理場見学会参加（６月）
- カ 各町内会のごみ集積場所の新設、分散、廃止、移動等の相談・助言
- キ 資源物分別啓蒙

このほかに、他の部会で実施する香川ふれあいまつり、香川地区体育大会、自治会館まつり、美化キャンペーン等の行事の支援を行いました。

（７）体育部会

５月５日に「香川地引網大会」を茅ヶ崎西浜で実施し、３５０名（大人２１３名、子ども１０８名、役員２９名）が参加しました。今年度も昨年度同様に海水温度が低かったため２網とも不漁でしたが、少量ですが生シラスは食べて頂きました。サービスの豚汁（３００食）や子ども達の宝探し・大人の輪投げは好評でした。

８月の「香川ふれあいまつり」には、焼きそば、かき氷、ラムネ、ビール等を販売しました。２日間で“焼きそば”６９０食、“かき氷”７００杯が順調に売れていき皆さんに喜んで頂きました。

１１月の「自治会館まつり」には、昨年同様“焼きそば”等を自治会館と諏訪神社で販売をしました。

香川地区体育振興会主催の各スポーツ大会では香川代表選手を支援し、松風台、甘沼、みずきの近隣の人々と親睦を図り交流を深めることができました。

（８）防犯部会

安全・安心まちづくりのために毎日活動（年末・年始を除く）を行っている香川自治会防犯ボランティア隊（今年度は１２５名・２６隊編成）の活動支援のため、次の活動を実施しました。

- ア 定例部会を毎月第二土曜日に開催し、防犯活動の報告・連絡・協議と防犯パトロールを実施
- イ ボランティア隊の活動拠点であるさくらハウス内の備品・消耗品の補充及びハウス内に掲示を随時実施
- ウ 毎月１５日に茅ヶ崎警察署・青パト隊・自治会有志、当日担当隊員による合同パトロールを実施
- エ 鶴が台交番管内の刑法犯発生状況をさくらハウスに掲示（毎月）

- オ 市に対して防犯ボランティア隊活動報告書の提出（毎月）
- カ 継続ボランティア活動の確認及び新規加入者を募り、活動名簿・日程表を作成し隊員に配布
- キ 年間皆勤・精勤者の表彰を実施（2月隊長会議時）
- ク 防犯ボランティア活動をより高めるために「隊長会議」を実施（6月・2月の2回）

昨年度7月から試行したパトロールコースの「見える化」は、今年度も継続して実施しました。また、次世代に活動を引き継ぐことを目的とした「休日隊」を創設しました。

なお、対外活動として、2月2日に開催された「安全・安心まちづくり交流会」にて神奈川県の実績により優良事例2団体の内の1団体として、香川自治会の防犯活動事例を発表しました。（登録団体約2,200団体）

さらに茅ヶ崎市の実績により3月19日に開催された「防犯ネットワーク会議」にて香川自治会の防犯活動事例を発表しました。

(9) 会館管理部会

部会員及び管理員の協力によりスムーズに会館運営ができました。月例会議と定例行事の励行のほかに主な活動は次のとおりです。

- ア 昨年度から会館敷地の雑草防止策として継続して行っているコンクリートプレートの布設は、今年度で完了しました。
- イ 節電対策と電灯交換作業の省略のために館内全照明灯をLED灯に切り替えました。
- ウ 給湯室の冷蔵庫を更新しました。
- エ リースのカラオケセットが不調となったので、最新型に更新し利用者の利便性の向上に努めました。なお、リース料金はほぼ同額です。

(10) 防災部会

部会発足3年目を迎え、ようやく部会としての活動も地に着いたものとなってきました。例年実施している防災倉庫の点検と在庫確認を行い、災害時に必要な資機材の整備として、飲料に適さない井戸水や川の水でも飲料に変えることができる「簡易ろ水器」を新たに購入し、各町内会に設置しました。

また、9月1日には第2回香川自治会防災訓練を実施しました。昨年度は初回であったため避難訓練のみでしたが、今年度は自治会にAED（自動体外式除細動器）を設置したこともあり、救命訓練、消火器訓練、ろ水器使用訓練などを行いました。参加者は昨年度とほぼ同数の200余名で、

好評のうちに終わりました。さらに、AEDの導入に伴い救命講習会を7月30日、3月8日の2回行い、多くの方の関心の高さを感じました。

今年度の最大の活動は、部会の3年間の集大成として「香川地区・大震災避難行動のしおり」を作成し、会員全戸に配布しました。内容は、防災規約・いざという時の避難行動・備えておくべき防災用品・避難場所・災害時に利用可能な井戸協力家の一覧及びこれらの内容を一覧にした防災マップです。各ご家庭で今一度防災について考えるきっかけとなりますよう、この「香川地区・大震災避難行動のしおり」を活用してください。